

道

2020・8・12

通信 No 1597



ア
ジ
サイ

9月からいよいよ練習開始します！

《練習の条件》

- ① 三密を避ける工夫 ⇒ 前後2m、左右1m開けて並び（全日本合唱連盟ガイドラインより）
- ② 手指の洗浄と消毒 ⇒ ホール入口での手指の消毒 片付け時の椅子の消毒
- ③ 唾液を飛ばさない工夫 ⇒ 歌う時マスク着用

《練習体制》 ホールは岩間区民ホールと吉野町区民ホール

- ① ホール使用可能人数 28名（定員200名） 指揮者 1人 ピアニスト 1人 団員 26人
指揮者は（舞台）約4mの距離を保つ ピアニスト 舞台上で弾いてもらいます
- ② 団員を2組（前半・後半）に分ける
- ③ 練習時間は実質 1時間15分

（前半組 6時～7時35分 準備・交代時間含む）

（後半組 7時25分～9時 交代時間・片付け含む）

※タイムスケジュールとグループ組み分けについては次週号に掲載いたします。

《運営委員会》

9月2日（水） 3時00分～

県民サポートセンター

～リレーエッセイ～

私が入団したのは8年前です。お二人が結婚した時から出会った古屋夫妻の恵子さんからの紹介でした。実は高校時代の2年間と会社に入社してからの3年間しか合唱の経験がなかったのですが、リタイヤをして何と無く若い時を思い出したのか、合唱をしたくなりました。自宅を訪ねた際にちょっと話をしたら・・・恵子さんは、私たちの合唱団に入ったら・・・彼からも、ボケの防止にいいんじゃない！と言う訳で入った次第です。

入団してすぐに 道草コンサートがありまして、その時に先輩の男声4人が歌っているのを聞き、会社のコーラス部の中で、3年ほど男声カルテットを結成し、友人の結婚式や新入社員の歓迎会のステージで歌ったことを思い出しました。私はカルテットを結成するのに好適な環境にあるな！と思い、小坂先生に相談に乗ってもらい入団2年目の練習日に、まず澁さんに練習所でOKをもらい、帰り道の岡野町の交差点で小林さん・阿部さんの後ろから声かけをし、すぐさまOKをもらう。早速1週間後に4人集まり、まず練習場の確保・音取り、譜読み指導・練習日等の難しい問題があると思いきや・・・澁さんが音取り・譜読みは私に任せなさい！と 練習場所は・・・カラオケの部屋を使えば・・・と小林さんが即座に答えてくれ、あっという間に問題が解決してしまいました。その後、私や先輩のパーティーや座間市の福祉施設・道草コンサートで、今日まで、FACT 4（ファクト・フォー）として歌うことができています、こんなに幸せなことはありません。混声・男声両方が歌えるのです、歌っている時のハーモニーの心地よさ、たまりません・・・私のライフワークです。

メンバーは少し変わってきていますが、（FACT・4・+）今後も続けてゆきたいと思っています。素晴らしくうまく決まったカルテット結成のお話でした。

バス 田邊からソプラノの古屋恵子さんにバトンをお渡しします。

（バス 田邊俊民）